

走って、笑って、  
元気に生きる



◇ 表紙

第 13 回おおい健康マラソン

◇ 特集

P.2 ~ 3 第 13 回おおい健康マラソン

P.6 ~ 7 決算報告



おいなる大自然を  
颯爽と駆ける

# 第13回 おい 健康マラソン



問 生涯学習課 ☎ 77-1150





9月29日(日)に開催され、13回目を迎えた今大会。県内外から老若男女を問わず、遠くは横浜から、最高齢は79歳、車いすのランナーたちが参加しました。

今年の選手宣誓を務めた<sup>えだねじん</sup> 経種仁くん(HiQキッズクラブスポーツ少年団)は、緊張しながらもしっかりと選手代表として宣誓をされました。

初秋であるのにも関わらず真夏のような暑さの中、10キロ、親子、チャレンジ走など各部マラソンに参加した400人を超えるランナーたち。この日のために練習を重ね、スタートの合図とともに一斉に走り出し、思い思いのペースで、観客の声援を背にゴールを目指し、名田庄地域を駆け抜けました。

各部門での入賞者については、次のとおりです。



## ～ Congratulation ～

<p>10 km 一般男子の部</p> <p>1位 建部 有佑さん 34分44秒</p> <p>2位 井上 孝信さん</p> <p>3位 江尻 勇貴さん</p>	<p>10 km 一般女子の部</p> <p>1位 橋本 美奈さん 40分20秒</p> <p>2位 橋本 久美さん</p> <p>3位 浜頭 佳子さん</p>	<p>2 km 小学生男子の部</p> <p>1位 指田 駿太さん 6分43秒</p> <p>2位 谷川 大心さん</p> <p>3位 中村 圭騎さん</p>	<p>2 km 小学生女子の部</p> <p>1位 小松 真優さん 8分01秒</p> <p>2位 小松 愛優さん</p> <p>3位 木村 光さん</p>	<p>2 km 親子ファミリーの部</p> <p>1位 榎見 英嗣さん 7分58秒</p> <p>2位 林 昌伸さん</p> <p>3位 安藤 公一さん 皆楽さん</p>
--	--	---	--	---

※ 1位の人のみゴールタイムを掲載しています。

この経験が**未来の私**を  
変えていく

# 中学生 海外派遣事業

問 生涯学習課 ☎ 77-1150



8月4日(日)から8月19日(月)まで、大飯中学校と名田庄中学校の2年生14人と引率者4人の18人が海外派遣事業として約9,400km離れたニュージーランドに渡りました。

日本語の使用が禁止された授業や、季節が正反対であることなど、異文化交流に戸惑いを感じながらも、現地の人々の優しさに触れ、多くのことを体験し学び帰ってきました。

9月18日(水)の報告会では、カルチャーショックを受けたことなど、体験を通じて得たことを壁新聞として展示したほか、「挑戦することの大切さを学べた」、「可能性を広げることができた」と事業を通じて意識が変わったことなど多くのことが報告されました。



# 11月は「虐待防止月間」です！

## ストップ

### 児童虐待！

児童虐待はなぜ起こるのでしょうか？

イライラしたり、悩んだり、不安を感じて孤立していませんか？  
自分の弱さを責めるのではなく、どうしたらよいかを一緒に考えてみましょう。

○子育ての方法がわからない時は、ひとりで悩まず、周りに相談してみましょう。

○悩みを共有し、情報交換して、仲間をつくってみましょう。

○怒りをコントロールできなくなったら、その場を離れて、心を落ち着かせてみましょう。

○叱るときは、子どもの気持ちに寄り添い、目を見て、理由をわかりやすく説明しましょう。

○「孤<sup>こぞだ</sup>育て」にならないよう家族で子育てしましょう。



**相談**  
どうしたらいいの？

**声かけ**  
おはよう。元気？

**理解**  
赤ちゃん、泣いて大変ですね。大丈夫ですよ。

**見守り**  
疲れてないかな？  
元気かな？

**虐待のないまちづくりには、地域の皆さんの理解や見守り、声かけ等が必要です。**

虐待を見かけたら、あなたが虐待を受けたら…  
ひとりで抱え込まず、相談しよう！

- ・児童に関すること 住民福祉課 ☎ 77・4053
- ・配偶者に関すること 総務課 ☎ 77・4050
- ・障害者に関すること 介護福祉課 ☎ 77・2760
- ・高齢者に関すること 地域包括支援センター ☎ 77・2770

10月から幼児教育・保育の無償化がスタート！  
あわせて副食費も無償に！

国は、子育てにかかる経済的な負担の軽減を図るため、10月から保育料の無償化を実施しています。

これにあわせて、町では、これまでの第2子保育料無償化に加え、新たな子育て支援策として認定こども園・保育所・幼稚園を利用する全ての3歳から5歳児※の副食費を無償としています。

※1号認定・2号認定を受けている子どもで、平成31年4月1日時点で満3歳以上の子どもが対象です。

今まで  
保育料 副食費 主食費

↑ 保護者負担 ↓

10月以降

国  
無償化 副食費 主食費

↑ 保護者負担 ↓

おい町  
無償化 主食費  
保護者負担

問 住民福祉課 ☎ 77・4053

# 平成30年度 町の決算を報告します！

問 総務課 ☎77・4050

9月の定例議会で平成30年度決算が認定されました。町民の皆さんから納めていただいた税金や国・県からの補助金等がどのように使われているのかお知らせします。

一般会計とは、福祉や教育、道路の整備などに使われる経費を計上したものです。町税や地方交付税を主な財源としており、町の運営の中心となる会計です。

特別会計は、後期高齢者医療事業など特定の事業について、特定の歳入をもって行う会計です。各会計の決算は次の表のとおりです。

決算収支については、一般会計の歳入歳出差し引き額は3億8,205万円となります。このうち令和元年度へ繰り越す事業費の充当財源として、3,779万円を差し引いた実質収支は3億4,426万円の黒字となります。その中から、1億7,300万円を財政調整基金に積立て、残りの1億7,126万円を令和元年度へ繰り越しています。

## 平成30年度会計別決算額

会計	歳入	歳出	差引	
一般会計	106億9,700万円	103億1,495万円	3億8,205万円	
特別会計	後期高齢者医療	9,075万円	9,060万円	16万円
	国民健康保険	8億4,544万円	8億4,544万円	—
	国民健康保険診療	8,915万円	8,478万円	437万円
	介護保険	9億3,073万円	9億587万円	2,486万円
	介護サービス	480万円	480万円	—
	簡易水道	3億2,152万円	3億1,405万円	747万円
	農業集落排水	3億4,256万円	3億4,256万円	—
	特定環境保全公共下水道	1億1,211万円	1億1,211万円	—
合計	134億3,406万円	130億1,516万円	4億1,890万円	

※実際の決算額は円単位ですが、万円単位（四捨五入）で表示しているため、合計金額や差引金額が合わない場合があります。

### 財政健全化判断比率

(単位：%)

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
算定比率	—	—	1.1	—
H29実績	—	—	1.1	—
早期健全化基準	15.00	20.00	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	30.00	35.0	—

※各比率では黒字になっており、将来負担比率では、基金の充当可能な財源や将来見込まれる収入額が上回っているため「—」と表記しています。

### 資金不足比率

(単位：%)

特別会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
簡易水道事業	—	20.0
H29実績	—	—
特定環境保全公共下水道事業	—	20.0
H29実績	—	—
農業集落排水事業	—	20.0
H29実績	—	—

町のホームページでも、各比率の概要などをお伝えしています。

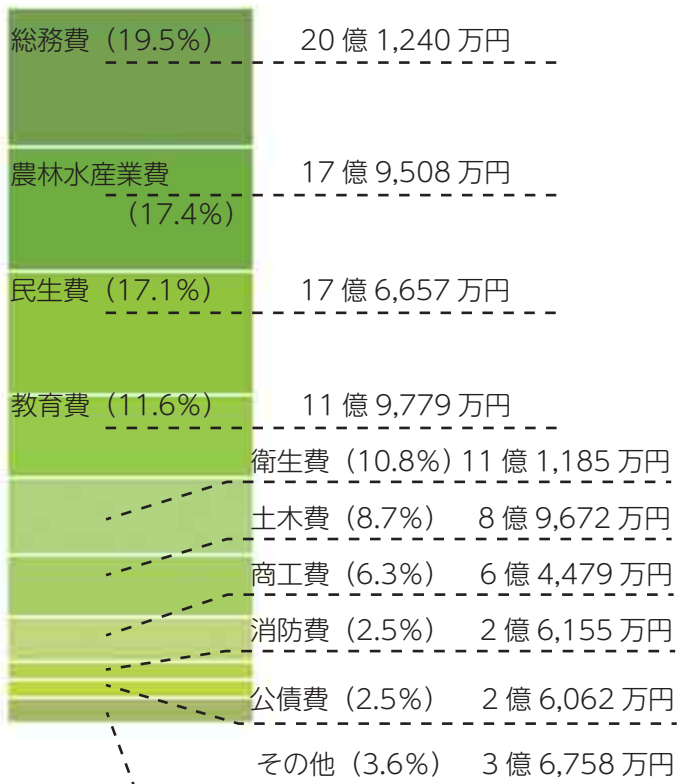
地方公共団体の財政の健全化に関する法律では、4つの財政指標と公営企業会計（おい町では、簡易水道事業、農業集落排水事業、特定環境保全公共下水道事業が該当）の資金不足比率で、自治体の財政状況をチェックします。

平成30年度決算に基づく算定の結果、いずれの指標も国の基準値を大きく下回っており、町の財政は健全性が保たれています。一方で、税収などの減により、經常収支比率は増加しており、財政の柔軟性は低下しています。

## 一般会計歳出構成比

歳出合計

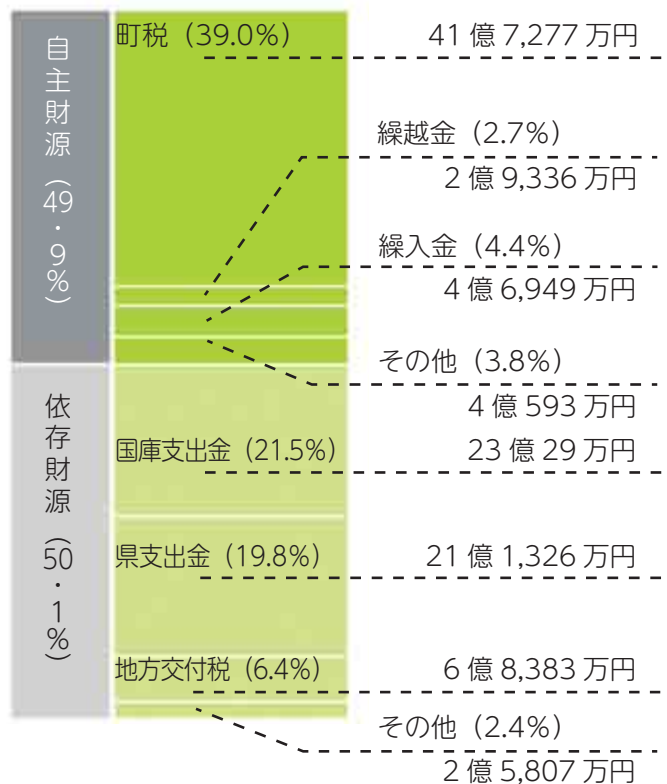
**103億1,495万円** (対前年比 +0.5%)



## 一般会計歳入構成比

歳入合計

**106億9,700万円** (対前年比 △0.6%)



## 平成30年度主要事業

### ■総務費

- ・防災対策施設整備事業  
2億9,525万円
- ・町民センターの放射線防護対策設備を整備
- ・空き家等対策事業  
594万円

### ■農林水産業費

- ・米の品質向上対策事業  
2,416万円
- ・水田の秋起こしに対する補助など
- ・漁港施設整備事業  
5億6,302万円

### ■教育費

- ・福井国体開催事業  
1億3,193万円
- ・福井国体（レスリング・軟式野球競技等）の開催など
- ・若州一滴文庫管理事業  
1億847万円
- ・茅葺舎を多目的施設に改修など

### ■衛生費

- ・「あつとほくむいきいき館」管理運営事業  
1億7,539万円
- ・空調・給湯・照明等の改修工事
- ・清掃センター管理事業  
1億4,060万円

### ■土木費

- ・急傾斜地崩壊対策事業  
4,011万円
- ・岡田・名田庄西谷の急傾斜地崩壊対策の調査・設計
- ・橋梁維持補修事業  
4,866万円

### ■商工費

- ・企業振興対策事業  
2億5,040万円
- ・町内進出企業に対する企業立地助成金の交付など

### ■災害復旧費

- ・災害復旧費全体  
2億1,423万円
- ・農業・土木・公共施設等の災害復旧工事

# おおいに歩こう。プロジェクト

～ Ohi Health Initiative ～



始まりました！

今年度からの新しい取り組み

「Let's Walk 15+（イチゴプラス）」がスタートしました！

この事業では、ICTを活用して健康状態の見える化を図り、「はかる↓わかる↓きづく↓かわる」のサイクルを回していくための支援を行います。具体的には参加者に活動量を携帯していただき、自分の活動量（歩数や消費カロリーなど）を計測（はかる）、はかった記録を専用サイトで確認し、自分の現状を確認します（わかる）。そこから現状や取り組みによる変化に気づいていただき（きづく）、新たな取り組みにつなげていきます（かわる）。



活動量計や 15+ 専用サイト



9月28日(土)に説明会・スタートアップセミナーを開催し、同事業で使用する活動量計や専用サイトの使い方の説明を受けたほか、株式会社タニタヘルスリンクの管理栄養士・健康運動指導士の金華蓮<sup>きんかれん</sup>先生より、取り組んでいく上での食事や運動のポイントの紹介、計測した体組成結果の説明などを受け、最後にゴールとアクションプランを立てました。今後もセミナーや計測会、歩数イベントなども行いながら、50名の参加者と一緒に取り組んでいきます！

参加者以外の人も  
使用できます！

事業で使用している体組成計と血圧計は、保健福祉センターなごみとあつとほくむいきいき館に設置しています。15+参加者以外の人にも利用していただけますので、来館の際はからだをチェックしてみましよう！使い方や結果の見方については、保健師にお気軽にお尋ねください。



※15+の取り組みの様子は町のホームページでも紹介していますので、ぜひご覧ください。



問 保健医療課 ☎77・1155

保健福祉室 ☎67・2000





## ～ 伝統文化を見た夕べの巻 ～

こんにちは、地域おこし協力隊の橋本です。

9月21日(土)、頭巾山青少年旅行村で暦イベント「日本の伝統文化を観る夕べ」が開催されました。

コンベンションホール内では、白玉会によるお茶席や土御門神道本庁の藤田氏による占いコーナー、舞台では詩吟と『石見神楽』の上演、外では飲食の店もありました。サッカーグラウンドでは、名田庄太鼓勇粋連の演奏と手筒花火の熱のこもった共演が行われました。手筒花火の夜空へ駆けあがる火柱は、打ち上げ花火とは違う魅力がありました。

秋の気配を感じる時季でしたが、コンベンションホール内は大勢の来場者により暑く感じたくらいでした。

舞台では、地元詩吟クラブによって、土御門泰重が25年ぶりにふるさと名田庄を訪ね父久脩ひさながの墓参りをした時に詠

んだとされる漢詩を披露していただきました。この漢詩は、暦会館で展示していますので、是非ご来館ください。

次に、京都造形芸術大学のサークル京都瓜生山舞子連きょうとうりゅうやままいこれんちゅうにより『石見神楽』が上演されました。『石見神楽』は島根県西部地方に伝わる伝統芸能で、「塩祓しおはらい」から始まり「大蛇」で終わることになっています。

「塩祓い」は、その場を清める儀式の舞で、演者が最も大事にしています。

次の演目は「恵比寿大黒」で、恵比寿様、大黒様が、鯛を釣り上げる物語です。キャンドリーやお菓子をまいて魚を呼び寄せて鯛を釣るため、子どもたちに人気があります。

クライマックスは、「大蛇」です。スサノオノミコトがヤマタノオロチを討伐する物語となり、『石見神楽』を代表する演目です。大蛇が客席に乱入するサプライズもあり観客の皆さんは大喜びで

した。

伝統芸能はごも後継者不足で存続の危機にあります。若い人たちによって継承されていくことはうれしい限りです。私も、若い人に負けじと「文七踊り」の習得に励んだ夏でした。





# 地域のカルテ

名田庄診療所長 中村伸一

## ビールがおいしい季節に起きた！ 人生二度目の痛風発作

7月25日(内)、人生で二回目の痛風発作をきたし、意気消沈していたところに、よい本との出会いがありました。実に興味深いそのタイトルは『痛風はビールを飲みながらでも治る』です。トンデモ本かと思いきや、著者は鹿児島大学医学部の内科の元教授、納光弘先生で、痛風も専門としています。

納先生も僕と同じで、自分が痛風発作を起こすまでは、痛風の患者さんにビールを控えるようにアドバイスしていたようです。しかし、いざ自分自身が痛風患者になってしまうと、その激しい足の痛み以上に「ビール

を飲めない」精神的ショックが強かったようで、この点も僕と全く同じでした。

痛みと禁酒のダブルショックだけではありません。発作が起きたのは真夏です。この暑い時期にビールが飲めないなんて、トリプルショックです！

痛風発作は、尿酸が過剰に溜まることで起きる症状ですが、血液中の尿酸が高い状態（高尿酸血症）が長く続くと、たとえ痛風発作を起こさずとも、腎臓をジワジワと痛めてしまつからやっかいです。

さて、本を読み進めていくうちに、これまでの知識を再確認できました。このことは患者さんにも説明していますが、痛風・高尿酸血症は、糖尿病ほど食事との関連はなく、体質によるところが大きいということです。

尿酸は常に体の中に1200mg程度あるといわれています。1日で700mgが生産され、同じ量の700mgが排泄される仕組みです。生産される700mgのうち、体内で合成されるのが600mgと大部分で、食事で取り込まれるのは100mgに過ぎないのです。

もちろん、今回の原因と思

われる辛子明太子の大量摂取や過剰な飲酒は控えなければなりません。しかし体質は変えようがありません。痛みが一段落した時点で、僕は体内での尿酸合成を抑える薬を飲むことにしました。

さてここからが重要です。納先生は内科の大学教授であり、いつでも検査できる立場を利用して、自ら人体実験を行いました。つまり、禁酒したり、わざと大量に飲酒したりして、自分の尿酸値を測ったのです。その研究を経て、痛風治療に必要なのは食事制限よりも、

- ① 体重コントロール
  - ② ストレス解消
  - ③ 正しい薬の服用
- の三点であるという結論に至りました。

糖尿病のように食事制限に効果があるのならともかく、痛風の場合、食事にそれほど影響されません。それなのに食事制限に執着すると、かえってストレスがたまってよくないらしいのです。

というわけで、今では以前と同じようにビールもお酒も楽しんでいきます。これを最後に痛風発作は卒業したいです。ですが、「一度あることは二度ある」ということわざをどうも気がこけています。

## こちら なごみ診療所です インフルエンザの季節です

インフルエンザの流行時期が近づいてきました。

なごみ診療所では、感染予防のために予防接種をおすすめします。

当日の申し込みは混雑するおそれがありますので、できるだけ“予約”をお願いします。

問診票（一般の人用）は診療所窓口にあります。事前に取りに来ていただきますと、当日スムーズに実施できますので、ご協力をお願いします。

年齢	回数	料金
3歳未満	1回につき	2,600円
3歳以上小学生	1回につき	3,200円
中学生以上	1回につき	3,400円

※町の助成対象の人はこの料金ではありませんのでご注意ください。

※接種後の免疫の持続期間は、個人差がありますが2週間～5ヶ月程度とされています。

※2回接種される人は、接種間隔が3～4週間が目安となっています。

※ワクチンを接種しても100%感染しないわけではありません。手洗いやうがい、マスクの利用などでしっかり予防しましょう。

問 なごみ診療所 〒919-2111 おおい町本郷 92-51-1 ☎ 77-2753 Fax. 77-2276

診療受付時間		月	火	水	木	金	土	日
午前	8:30～11:30	○	○	○	○	○	○	休診
午後	13:30～16:00	○	○	○	○	○	休診	
	16:00～18:00	○	△	△	○	△		



## 9月22日(日) 福井RUN伴が開催されました！！

認知症サポーター、介護サービス事業所、沿道やゴールでご声援いただいた皆さん、ご協力ありがとうございました！！

スタート：高浜町役場



RUN伴は、全国で行われている認知症啓発のためのランニングイベントです。

今年のテーマは「点と点をつなぐ」です。そのため高浜町と共同で開催しました。両町の認知症サポーターや介護サービス事業所と協力し、高浜町からおおい町までランニングをしながら啓発活動を行いました。



中継地点：  
総合町民センター



本郷橋

ゴール付近で認知症サポーターのスマイルサポーターズなどによる啓発活動を行いました。



ゴール：うみんぴあ大飯



ゴールの後、みんなで認知症予防体操をして、「認知症とともに生きる希望宣言」を読み上げました。



町では、認知症サポーター養成講座を受講したことがある人で、ボランティアで認知症啓発活動等にご協力いただける人を随時募集しています。ぜひ、地域包括支援センターにご連絡ください。

地域包括支援センター ☎ 77-2770



おおい町老人クラブ連合会スポーツ大会が行われました。参加者は、元気あふれる笑顔でさまざまな競技を楽しみました。  
(9月19日(木) 総合運動公園体育館)



『第一回石山城跡に登ろう会!』が開かれました。参加者は、実際に石山城があったとされる山に登りながら、学芸員より説明を受けました。  
(9月28日(土) 石山)



3、4年生を対象とした魚に関して学ぶ教室が行われました。児童は、普段食べている魚がどのように調理されているのかなどを学びました。  
(9月26日(木) 大島小学校)



大飯地域の敬老会が行われました。米寿、喜寿のお祝いした後、参加者は歓談をしながら、本郷こども園の園児による歌や踊りなどを楽しみました。  
(10月3日(木) 総合運動公園体育館)



おおい町地域公共交通会議が行われました。町長から、委員の皆さんへ委嘱状の交付を行い、今後の公共交通の利便性向上に向けて議論しました。  
(10月2日(水) おおい町役場)



名田庄小倉区で、伝統行事である「奉納太鼓」が行われました。5年に一度の行事に、住民は大いに盛り上がり、親睦と融和が深められました。

今年使用された太鼓山車は、宝くじ社会貢献広報事業として、一般財団法人自治総合センターが実施しているコミュニティ助成事業を活用し、整備されたものです。  
(10月6日(日) 名田庄小倉)



別れと出会いに見つけた

『故郷』とのつながり

父が死んだ。憎みもして恨みもした父だった。直木賞をもらい、皆から祝福されているなかにあつて「お前は何を作ったのか」と父から言われ、小説と答えると「そんなことは信じられない」と、吐き捨てるように返されることもあった。父は、良くも悪くも職人であり、価値あるものは実体あるもの。とどだい、小説家である私とは合わない。

一九七〇年九月、その父が死んだ。これで、またひとつ、故郷とのつながりをなくした。

人は誰しも生まれ在りし所とのつながりを、場所ではなくその土地で出会った人たちとの記憶でつないでいく。家族と過ごしたひとときと友とふざけ合った日々、周囲の大人が見せる共同体の有り様ありよう。それらの記憶が「故郷」を形成している。では、幼くして不本意な別れを強いられた故郷は、彼の目にとどくように映っていたのだろうか。

水上勉は、直木賞受賞後、次々と舞い込む執筆の依頼に追われる日々を過ごしていました。そんな

慌ただしさのなかで聞く、父の訃報。急ぎ故郷に戻るも、作品の連載中ということもあって、中央公論の担当者も付いての旅路。ゆっくりと記憶をたぐるゆとりもない。葬儀も終わりに近づくと、集まった人達との座談がはじまり、話題は自然と、わが町の日常に及びます。「何も無い町」と、意見する人。「薩摩雄次や松木庄吉まつきしょうきち、そして水上勉といった立派な人物が世に出ている」と、我がことのようにつぶく人。さまざまに語られる話の中で「川上に在りし、炭焼きをしながら日展に入選した絵描きがいまや蛾が描かれています」との話が出た。その瞬間。

「それ、何という人や」

その一言を発したのは、今まで黙って周りの話に耳を傾けていた水上勉でした。

「渡辺淳という四十手前の大男

です」

その話に何かを感じた水上は、すぐに会いたいと希望しました。葬儀が終わると、喪服のまますぐに川上に向けて車を走らせます。佐分利の一番奥地、この先はもう京都府との県境だけ。到着すると、そこには渡辺淳が佇んでいました。口数の少ない渡辺に「絵を見せてもらいたい」と申し出て家に上り込むと、薄暗い部屋の一角に微かに見える一枚の絵画。渡辺淳作『挽歌』です。年経た廃窯に、イタチと蛾が舞う光景。水上は、渡辺に「ふるさと」を感じました。この人は、若狭の匂いがする人だと。父との別れが、新たな故郷とのつながりを生みました。そして、この出会いは、水上の夢を大きく後押しすることになります。

水上は一九八〇年代に入ると、渡辺淳をはじめとする故郷の友たちの手をかりて、文学・美術・芸能の拠点といえる場の開設に歩みだします。一九八五年に開館した、若州一滴文庫です。この施設の趣

旨は、本館図書室前に掲げられた『佐分利川べの子らに』で語られています。おおい町に生まれ育つ子らが、それぞれに夢を持ち、歩みを進めていけるようにと。

一滴文庫は、全国を見回しても他に例を見ないほどの文化施設。しかし、水上がここに遺したものは、建物などの設備ではなく、その場に集う人たちの思いだったのではないのでしょうか。一滴文庫は、人と人が出会う場所。水上は、故郷に大きな志を遺しました。



「挽歌」 1969年

一滴の里 学芸員 下森 弘之

※6回連続掲載予定、5回目

# 大飯図書館・郷土史料館

☎ 77-2820

## ブックトートバッグ作り

10日(日) 13:30～15:30

講師 城口 幸子氏

対象 小学生以上(親子でも可)

内容 デコパージュでオリジナルバッグ作り

参加費 1,400円(1作品)

## ボランティアさんの紙しばい 読書会

16日(土) 14:00～14:30

17日(日) 10:00～11:30

演じ手 ボランティア会員

対象 一般・読書会会員

対象 幼児～小学生

テキスト「晩鐘」佐藤 愛子著

## 0・1・2歳児さんのおはなし会

21日(木) 11:00～11:30

語り手 図書館職員等

## 歴史講座

演題：織田信長・足利義昭の若狭政策について

—武藤友益討伐を通じて—

23日(土) 13:30～

講師 功刀 俊宏氏(江東区役所文化観光課文化財係 文化財専門員)

## 古文書を読む

## 親子で楽しむおはなし会

24日(日) 10:00～11:30

26日(火) 11:00～11:30

講師 多仁 照廣氏

語り手 松宮 初美氏

定員 15名程度

対象 0歳からの乳幼児と保護者

# 佐分利公民館

(ふるさと交流センター) ☎ 78-1211

## 脳トレ・マージャン教室

6日,13日(水) 13:30～15:30

参加費 100円

## リンパエクササイズ教室

## 公民館カフェ

10日(日) 13:00～14:30

14日,28日(木)

講師 高橋 美紀氏

9:00～16:00

対象 女性

## ものづくり教室

内容 リンパエクササイズの基本

17日(日) 13:30～16:00

持ち物 ヨガマット

対象 教室生

定員 20名

## クリスマスとお正月の寄せ植え飾り教室

24日(日) 13:30～15:00

内容 クリスマスからお正月まで楽しめる寄せ植え飾りです。

定員 8名

参加費 2,000円(材料代含む)

## 佐分利のエブリっ子クラブ

毎週土曜日 14:30～15:20

# 名田庄公民館

(里山文化交流センター) ☎ 67-3250

## 名田庄の魅力再発見「納田終地区の歴史探訪」

10日(日) 13:00～15:00

場所 納田終周辺

案内人 谷川 泰信氏

内容 古文書と比較しながら納田終地区を探訪する。

定員 20名

## お菓子作り教室

16日(土) 13:30～17:00

場所 あつとほ～むいきき館

講師 藤原 麻衣子氏

対象 小学校高学年以上

内容 シャカシャカクッキーの作り方

定員 15名

参加費 1,600円(材料代含む)

持ち物 エプロン

## nomaさんの木工教室

17日(日) 13:30～16:00

場所 noma wood工房(納田終)

講師 野間 瑞恵氏

内容 好きな形のCuttingボードの制作

定員 10組

参加費 2,100円(材料代含む)

持ち物 鉛筆・マスク

## “ひとと地域をわくわく元気に”視察研修

24日(日) 8:30～17:00

行き先 美浜町新庄

定員 20名 ※昼食代等は個人負担

## 佐分利地区文化祭(ふるさと交流センター)

30日(土)

9:00～20:00 作品展示

佐分利保育園・小学校、きのこの森陶芸館

佐分利公民館サークル・公民館教室

10:00～ お茶席

19:00～ ディキシーハピネスによるジャズコンサート

(入場料 500円)

12月1日(日)

8:30～16:00 作品展示

9:00～16:00 公民館カフェ

10:00～ スイーツ作り教室

13:30～ 講演会『空き家の利活用について』

【問合せ先】佐分利公民館 ☎ 78-1211



## 活動報告

### 第30回旧鯖街道踏破体験学習(名田庄公民館)

旧鯖街道踏破体験学習を8月20日(火)～21日(水)の1泊2日で行い、名田庄小学校5年生12人が元気よく参加してくれました。1日目は、名田庄体育館前を出発し、五波峠で昼食をとり芦生ロードパークまで約23kmを歩きました。五波峠付近では雨も降りだしカッパを着ての移動となりましたが、問題なく目

的に到着しました。夜は鞍馬寺に宿泊し、翌朝は奥の院を通り貴船口まで歩き、電車を出町柳まで移動しました。京都榎形商店街に到着した際には、くす玉で歓迎を受けました。ボランティアの方々の協力もあり2日間の事業を無事終わることができました。子ども達も貴重な体験になったことと思います。



★ふるさと交流センター臨時休館のお知らせ★11月18日(月)～20日(水)は電気設備工事に伴い、休館します。

# 生涯学習掲示板 11月

## 中央公民館

(総合町民センター) ☎ 77-1150

### 映画上映会

2日(土) ① 13:30 ~ ② 16:30 ~

上映作品 『じんじん』

### 懐かしの映画会

7日(木) 13:30 ~ 16:00

場所 大飯図書館・郷土史料館 10:00 ~ 10:50

上映作品 『裸の大將放浪記』 講師 岩滝 玲子氏

参加費 100円

### バレトン教室

9日(土), 17日(日)

### ヘルスアップ教室

12日, 26日(火) 19:30 ~ 20:30

講師 藤井 良子氏

内容 体幹を鍛える体操で健康的な体作り

定員 15名 ※教室生を募集します。

持ち物 タオル、飲み物、ヨガマット(バスタオル)

### ふれあいサロンすみれ

13日(水)

13:30 ~ 15:00

内容 スティックリング等

### 歴史教室

～戦国時代の大飯～

16日(土) 13:30 ~ 15:00

場所 大飯図書館・郷土史料館

講師 川嶋 清人氏

定員 20名

### ハンドベル演奏会

23日(土) 開場 13:30 開演 14:00

場所 若州一滴文庫くるま椅子劇場(※整理券が必要です)

演奏者 エンジェルリンガーズ

## 令和元年度 おおい町民文化祭

テーマ「水(みず)」

2日(土) ~ 3日(日) 9:00 ~ 18:00 (3日は16:00まで)

場所 総合町民センター

内容 作品展示、舞台発表、お茶席など

※3日 10:00 ~ 『おおいなる詩』優秀作品表彰式

【問合せ先】おおい町文化協会事務局 ☎ 77-1150

## 秋季企画展「石山城とその時代」

11月9日(土) ~ 12月8日(日)

場所 おおい町立郷土史料館 1階企画展示室

内容 おおい町石山区背後の山上にある石山城と若狭地方で発掘調査された城跡に関する資料の展示

【問合せ先】郷土史料館 ☎ 77-2820

## 大島公民館

(はまかぜ交流センター) ☎ 77-3011

### し~まいるジム

9日(土) 9:00 ~ 12:00

### 手芸教室

15日(金), 28日(木)

10:00 ~ 15:00

講師 中島 敦子氏

内容 キルト等

参加費 100円(材料代別途)

定員 10名

### グリーンのリース作り教室

20日(水) 10:00 ~ 11:30

講師 盛次 信子氏

内容 リース作り

参加費 1,600円(材料代含む)

定員 10名

### ふれあいゲートボール教室

10日(日) 10:00 ~ 11:30

対象 大島地区住民

### 野菜作り教室

16日(土) 9:00 ~ 12:00

対象 教室生

内容 冬野菜の管理の仕方

※天候により実施日が変更になることがあります。

### カラオケし~まいる

24日(日) 10:00 ~ 14:00

### 出前・まいるっ子クラブ

毎週月曜日 15:30 ~ 17:00

講師 川口 典子氏

## 名田庄図書館

☎ 67-3703

### 出張図書館

6日, 20日(水)

10:30 ~ 11:30

場所 あつとほ~むいきいき館

### 似顔絵教室

9日(土) 13:30 ~ 15:30

講師 森口 真理子氏

対象 中学生以上

内容 コツを教えてもらいながら実際に似顔絵を描いてみる

定員 10名

持ち物 鉛筆かシャーペン、消しゴム、描きたい人の写真

### おはなしのへや

14日(木) 16:20 ~ 16:30

### 大人のためのおはなし会

24日(日) 13:30 ~ 15:30

内容 上中きみ子さんのピアノ伴奏にあわせてみんなで楽しく歌う

定員 30名程度

参加費 50円(飲み物代)

## お知らせ

### さわやかライフ講座(人権教育推進協議会)



演題:『ウィンブルドンの風に誘われて』

日時: 令和元年11月22日(金)

開場 19:00 ~ 開演 19:30 ~

場所: 総合町民センター 大ホール

入場: 無料

今年の講師は、元プロテニスプレイヤーの沢松奈生子氏。子どものころからテニスと共に育った経験、小学生の時から海外で過ごした経験など、自身のテニスに関する体験談を軸に、兵庫県の人権大使を受任時の活動、教育、国際交流、子育てなど幅広い内容でお話していただきます。

無料で受講できますので、皆さんお誘い合せのうえ、ふるってご参加ください。



(c) studio dp/Y.Umeda

インフルエンザ予防接種の

実施について

町ではインフルエンザの発症と重症化予防を目的として、インフルエンザ予防接種の実施および助成を行っています。

○小児インフルエンザ予防接種

費用助成

■対象者

平成19年4月2日～

平成30年4月1日生まれの人

■接種期間

令和2年1月31日(金)まで

■助成金額

接種費用の2分の1

(上限1回 1,850円)

■助成回数 2回

※助成方法については、対象となる人には通知を郵送していますのでご確認ください。

○65歳以上を対象とした

インフルエンザ予防接種

■対象者

①満65歳以上の人

②期間中に65歳を迎える人

(誕生日までは任意接種)

③60歳以上65歳未満の人で、心臓・じん臓・呼吸器の機能に日常生活が制限されるほどの障害がある人

■接種期間

令和元年12月31日(火)まで

■接種料金

1,200円

(町が2,570円助成)

対象者①②の人には通知を郵送しています。③に該当し接種を希望される人は保健医療課までご相談ください。

問 保健医療課

☎77・1155

お問い合わせ先 無線LANサービスの開始について

10月より町内公共施設等において、簡単に誰もが無料で利用できるお問い合わせ無線LANサービス(お問い合わせWi-Fi)の提供を開始しています!

■サービス提供施設

大飯地域…お問い合わせ役場、町民センター、保健・医療・福祉総合施設(ごみ、総合運動公園体育館、いきいき長寿村、やまびこ会館

名田庄地域…あつとほろむいきいき館、ふれあいぬくもりセンター、

久田の里交流センター、流星館コンベンションホール、さきやま会館、里山文化交流センター

※詳しくは下記

QRコードから

ご覧ください。



Ohi Free Wi-Fi

問 電子情報課

☎77・9030

運転者講習会のお知らせ



小浜警察署交通課長を講師に迎え、運転者講習会を開催します。車両を運転する際のルールやマナーを再確認し、交通事故防止を図るため、自動車を運転される方はぜひ受講してください。

また、行政ポイント発行対象事業ですので、ゆめカードをご持参ください。(100ポイント付与)

※両会場ともに例年と開始時間が異なりますので、ご注意ください。



名田庄会場

日時 令和元年11月18日(月)  
14時～15時30分  
会場 里山文化交流センター(大ホール)

大飯会場

日時 令和元年11月26日(火)  
14時～15時30分  
会場 町民センター(大ホール)

問 総務課

☎77-4050

ひとりで悩んでいませんか?

全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間

職場でのいじめ、ストーカー、セクシュアル・ハラスメント、夫やパートナーからの暴力……。ひとりで悩まず、電話してください。

「女性の人権ホットライン」は、悩みを持った女性が気軽に相談できる専用の電話相談窓口です。

法務局職員又は人権擁護委員が相談に応じます。

ゼロナナゼロのホットライン

☎ 0570 - 070 - 810

※強化週間※

【期間】 令和元年11月18日(月)  
～11月24日(日)

【受付時間】 11月18日(月)～22日(金)  
8:30～19:00  
11月23日(土)・24日(日)  
10:00～17:00



人権イメージキャラクター  
人権擁護センター



## 人権悩みごと相談

里山文化交流センター  
11月20日(水)10時～12時

日頃の悩みごと、いじめ、不登校、体罰、その他人権に関する相談に人権擁護委員が応じます。相談は無料で秘密は固く守られますのでご安心ください。

☎52・6509

問 小浜税務署法人課税部門

高浜公民館2階多目的ホール  
(高浜町宮崎86・23・2)

- ◆内容
- ◆年末調整及び給与支払報告書等の記載方法
- ・日時 11月19日(火) 13時～15時
- ◆消費税軽減税率制度
- ・日時 11月19日(火) 15時～16時
- 場所

## 年末調整・消費税軽減税率制度説明会のご案内

小浜税務署では、年末調整および消費税の軽減税率制度について、次の日程により説明会を開催します。

説明会では、年末調整事務および給与支払報告書等の記載方法と消費税軽減税率制度などをテーマとしておりますので、是非、ご参加ください。

## 11月11日～17日は 税を考える週間です

小浜地区税務協議会では、11月22日(金)から11月27日(水)までの間、町民センターにおいて税金展を開催します。

この機会に、私たちのくらしと税や税の役割について考えてみませんか。

問 小浜税務署 ☎52・1008

## 児童扶養手当の 支払日について

児童扶養手当は、令和元年11月分から年6回払い(1・3・5・7・9・11月の11日)になります。

支払日が土、日、祝日にあたるときはその直前の金融機関が営業している日になります。

問 住民福祉課 ☎77・4053

## 町 内交通事故発生状況 (2019年1月1日～9月30日)

人身	4件
死者	1人
傷者	3人
物損	87件

死亡事故<sup>ゼロ</sup> 0 継続日数 243日

## 子どもの急病時対処法講習会

こどもの急な病気やけがでお困りの経験はありませんか？病院受診の判断や家庭でのケア等、皆さんと一緒に学びましょう。

■日時 11月7日(木) 11時～12時

■場所

こども家族館 ちびっこひろば  
講師 杉田玄白記念公立小浜病院 小児科医

問 保健医療課 ☎77・1155

## 議会報告会を開催します

「町民の皆さんから信頼される議会」、「より身近な議会」を目指し、議会報告会を次のとおり開催します。

■日時 11月16日(土) 19時～20時30分

■場所

町民センター  
ふるさと交流センター  
はまかせ交流センター  
里山文化交流センター  
※報告会に参加して行政ポイント100ポイントをもらおう！

問 議会事務局 ☎77・4060

## 住民票とマイナンバーカードに旧姓(旧氏)が併記できるようになります

11月5日(火)から住民票に旧姓(旧氏)が併記できるようになります。住民票に併記されるとマイナンバーカード、公的個人認証サービスの署名用電子証明書のほか、印鑑登録証明書等各種証明書にも記載されます。

旧姓(旧氏)を記載したい場合は役場で届け出が必要です。

※旧姓が記載されている戸籍謄本(抄本)等とマイナンバーカードまたは通知カードと印鑑、本人確認書類をご用意のうえ、住民福祉課窓口または管理課窓口で手続きしてください。

問 住民福祉課 ☎77・4053

## 印鑑登録証明書の性別欄 廃止等について

11月5日(火)発行分から印鑑登録証明書の性別欄が廃止されます。

また、住民票記載事項証明書については、申し出により性別の記載を選択できるようになります。

問 住民福祉課 ☎77・4053

## 県道赤碓崎公園線の清掃実施

9月6日(金)、関西電力大飯発電所と協力会社の社員により、県道赤碓崎公園線の青戸の大橋北詰から宮留までの清掃が行われました。

夏の観光シーズンが終わった時期に、日頃通勤で使用している県道をキレイにするために実施されているものです。

清掃には合計約60名が参加され、道端や草むらのゴミを拾い集め、軽トラ2台分の約120kgのゴミが回収されました。

大飯発電所ではこれからも、清掃活動や地域の行事を通じて、地域の皆さんのお役に立ちたいと思っています。



【 清掃前の訓示の様子 】



【 県道清掃の様子 】



【 草むら清掃の様子 】

## 大飯発電所3,4号機運転状況



【 大飯発電所の運転状況 】

大飯発電所4号機は、原子力規制委員会の最終検査を受けて、10月10日(木)に本格運転を再開しました。

次回の定期検査は、2020年秋頃を予定しています。

また、3号機については、7月23日(火)から本格運転を再開しており、次回定期検査は2020年夏頃を予定しています。

関西電力は引き続き、安全・安定運転を継続していくこととしています。

	2019年						2020年
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
1号機	廃止（廃止措置計画申請中）						
2号機	廃止（廃止措置計画申請中）						
3号機	第17回定期検査	本格運転中					
4号機	第16回定期検査			本格運転中			

令和元年9月5日から

令和元年10月4日届出まで 問 住民福祉課 ☎ 77-4053

赤ちゃん

名前	性別	保護者	住所
屋敷 羽琉 <sup>はる</sup>	男	浩道・美香子	成和
吉田 瑛太 <sup>えいた</sup>	男	祐基・静加	本郷(青戸)
山田 あさひ <sup>あさひ</sup>	女	悠介・美穂	本郷(13区)
中村 宇琉羽 <sup>うるは</sup>	女	仁・美玖	本郷(13区)

お誕生おめでとうございます。元気にすくすく育ててください。

たかさご

名前	( )は旧姓	住所
田中 弘大		名田庄三重
(池田) 美星		小浜市
城谷 佳祐		父子
(中嶋) 由佳子		父子
折谷 拓哉		本郷(7区)
(山田) あかり		本郷(13区)

ご結婚おめでとうございます。いつまでもお幸せに。

おくやみ

名前	年齢	性別	住所
吉田 三藏	89歳	男	大島(日角浜)
中本 茂	77歳	男	大島(宮留)
田淵 千代子	87歳	女	本郷(13区)
荒木 祐子	87歳	女	本郷(仲の町)
清水 裕	71歳	男	名田庄小倉畑
村松 源氏	70歳	男	本郷(9区)
木村 久夫	97歳	男	父子
山口 隆也	84歳	男	本郷(2区)
山口 典子	67歳	女	本郷(9区)
山端 千恵子	85歳	女	川上
一瀬 隆	87歳	男	大島(宮留)

ごめい福をお祈りします。

まちの人口!

令和元年10月1日現在		( )は前月比
総人口	8,253人	(- 4)
男	4,059人	(- 7)
女	4,194人	(+ 3)
世帯数	3,253世帯	(+ 2)

■すくすく広場 & マザーズカフェ

保健福祉センターなごみ 14日(木) 10:00~

■すくすく広場

あつとほ~むいきいき館 22日(金) 10:00~

■乳幼児健診 ※対象者には通知します。

保健福祉センターなごみ 6日(水) 12:30~

■離乳食教室 ※対象者には通知します。

保健福祉センターなごみ 26日(火) 10:00~

あつとほ~むいきいき館 28日(木) 10:00~

■はぐはぐの会(子育てで心配なことがある人の育児教室)

保健福祉センターなごみ 19日(火) 10:00~

■健康相談

保健福祉センターなごみ 毎週木曜日 9:30~

あつとほ~むいきいき館 毎週木曜日 9:30~

■健康料理教室

保健福祉センターなごみ 23日(土) 10:00~

あつとほ~むいきいき館 30日(土) 10:00~

■ノルディックウォーキング教室

保健福祉センターなごみ 24日(日) 10:00~

問い合わせ

○保健福祉センターなごみ 保健医療課 ☎ 77-1155

○あつとほ~むいきいき館 保健福祉室 ☎ 67-2000

休日在宅当番医

3日(日) なごみ診療所 4日(月) 常藤内科医院

10日(日) 若狭高浜病院 17日(日) 若狭高浜病院

23日(土) 若狭高浜病院 24日(日) なごみ診療所

診療時間: 午前9時~午後5時

休日救急医療機関

小浜病院

あつとほ~むいきいき館 福祉バス運行表



■ 納田終・坂本・井上・西谷・中区

8日(金) 12日(火) 21日(木) 29日(金)

■ 下久田・久坂・下区

1日(金) 5日(火) 14日(木) 22日(金) 26日(火)

■ 三重・小倉・美川区

7日(木) 15日(金) 19日(火) 28日(木)

# PHOTO GALLERY

このコーナーでは、カメラでスケッチに掲載することのできなかった写真を紹介します。



①



②



③



④



⑤

- ① うみんぴあ大飯秋の大感謝祭 新米の振る舞い
- ② エルガイアおおい e-sports 大会
- ③ 秋の交通安全 薄暮時街頭啓発活動
- ④ 重陽の節句を祝おう
- ⑤ ふくいサーモン調理教室

## 広報紙に掲載された写真を提供します！

広報紙に掲載された写真データをご希望の人（本人または家族）に無料で提供します。

### ■写真データの提供方法

事前に役場総合政策課に連絡のうえ、空のCD-ROM を総合政策課窓口まで持参いただきますと写真データを入れてお渡しします。

詳しくは総合政策課までお問い合わせください。

総合政策課 ☎ 77-4051



マチイ  
広報紙をスマホから  
↓↓↓↓↓↓↓↓

**編集後記のようなお知らせ……**  
 風が冷たく、日が短くなって冬の足音を感じる今日この頃、皆さんは、いかがお過ごしでしょうか▼この時期になると、そろそろ学生チームと町民グループによる『まちづくり政策コンテスト』の季節になってきたなと感じる人も多いのではないのでしょうか▼私もおいしい町をより良くしよう、いろいろなアイデアが発表されるこのコンテストが楽しみです▼発表会は自由にご覧いただけますので、お気軽に足をお運びください▼会場は「若州一滴文庫」で、この季節ならではの美しい紅葉の木々が見られるかもしれない▼詳しくは、町のホームページで確認してみてください▼お待ちしています▼(あべい)